

2. 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 ( <sup>3</sup> Hを除く)	核種別					
		<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I
原子炉施設合計	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
排水口 別内訳	1号機排水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	3号機排水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	6号機排水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	7号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値	$2.5 \times 10^{11}$						

(続き)

	核種別			<sup>3</sup> H	備 考
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	その他		
原子炉施設合計	ND	ND	ND	$4.2 \times 10^9$	放射性液体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排水中の放射性物質の濃度(Bq/cm <sup>3</sup> )に排水量(cm <sup>3</sup> )を乗じて求めている。 なお、放出放射能濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 検出限界濃度は以下のとおり。  放射性液体廃棄物( <sup>3</sup> Hを除く): $2 \times 10^{-2}$ (Bq/cm <sup>3</sup> ) 以下 ( <sup>60</sup> Coで代表した)  <sup>3</sup> H: $2 \times 10^{-1}$ (Bq/cm <sup>3</sup> ) 以下 また、原子炉施設合計値は、端数処理のため、排水口別内訳の合計値と一致しない場合がある。
排水口 別内訳	1号機排水口	ND	ND	$4.2 \times 10^9$	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	3号機排水口	ND	ND	ND	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	ND	ND	ND	
	6号機排水口	ND	ND	ND	
7号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値				※	

※ 設置許可申請書において、周辺公衆の線量評価上  $2.5 \times 10^{13}$  Bqを用いている。